

病理組織情報を教師データとした深層学習による皮膚疾患の人工知能(AI)診断に関する研究

2016年から2020年までに当院皮膚科で皮膚病理組織検査や皮膚科で治療を受けた患者さんおよび当院皮膚病理診断室で病理検査報告書を作成された患者さん

研究協力をお願い

当科では「病理組織情報を教師データとした深層学習による皮膚疾患の人工知能(AI)診断に関する研究」という研究を行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、2016年9月1日より2020年12月31日までに日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科にて、皮膚病理組織検査を受けた患者さん、および、皮膚病理診断室にて、皮膚病理組織検査報告書を作成された患者さんの皮膚病理組織標本を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただきず、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：病理組織情報を教師データとした深層学習による皮膚疾患の人工知能(AI)診断に関する研究

研究期間：2021年7月1日～2025年3月31日

研究責任者：日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科 荻田あづさ

(2) 研究の意義、目的について

この研究は皮膚科領域の病理組織標本における画像データベースを作成し、皮膚疾患の病理組織情報と診断名を紐付けさせ、その深層学習をおこなうことで医師の診断の補助となることを目的とします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

2016年9月1日より2020年12月31日までに日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科にて、皮膚病理組織検査を受けた患者さん、および皮膚病理診断室にて、皮膚病理組織検査報告書を作成された患者さんの皮膚病理組織標本を解析し、その特徴についての検討を行います。この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：皮膚生検、手術時に切除した皮膚病理組織、等

情報：年齢、性別、病理診断、病理組織所見、等

これらの試料・情報は、共同研究機関である東北大学院医学系研究科へ提供されます。これらの試料・情報は、セキュリティ管理されたウェブ上に入力を行い、研究グループが管理するサーバーへ電子的に収集されます。当院から収集された試料・情報を用いて、東北大学院医学系研究科が深層学習のデータを解析し、検討を行います。

(4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科

研究全体の責任者：日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科 講師 荻田あづさ

その他の共同研究機関：東北大学院医学系研究科(神経・感覚器病態学) 皮膚科学分野

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(7) 当院（大学の場合は本学）における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科 講師 荻田 あづさ

〒211-8633 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-396

電話番号：044-733-5181（代表） 内線：3134

メールアドレス：azu@nms.ac.jp